

対前年度比 8.7%増

# 平成22年度 一般会計予算 73億1,152万円

平成22年3月10日から開会した、第1回熊野町議会定例会に平成22年度の予算案が提出された。17日間の会期中で審査に当たっては、議員全員で構成する「予算特別委員会」を設置し、町当局から予算の概要や各事業に関する説明を受け、様々な質疑が交わされた。再開した本会議では、委員長報告のとおり、全ての各予算案を原案どおり可決した。

## ■平成22年度 会計別予算額

区分	平成22年度	平成21年度	増減額	増減率	
一般会計	73億1,152万円	67億2,563万円	5億8,589万円	8.7%	
特別会計	国民健康保険事業	32億4,777万円	31億1,644万円	1億3,133万円	4.2%
	老人保健医療	37万円	306万円	△269万円	△87.9%
	公共下水道事業	10億747万円	13億1,033万円	△3億286万円	△23.1%
	後期高齢者医療	4億371万円	3億7,265万円	3,106万円	8.3%
	介護保険	17億2,016万円	16億6,762万円	5,254万円	3.2%
上水道事業会計	収益的支出	4億7,965万円	4億9,704万円	△1,739万円	△3.5%
	資本的支出	2億1,807万円	2億3,536万円	△1,729万円	△7.3%

※ 老人保健医療特別会計は、平成20年度に後期高齢者医療制度へ移行し、制度自体は平成20年3月末で終了している。しかし、負担区分の誤りなどにより、今後も修正された診療報酬の再請求分への対応が必要となるため、平成22年度まで継続される。

## ■平成22年度 主要事業（抜粋）

● 小・中学生の入院医療費の助成など  
(事業費 1億4,959万円)  
今までの乳幼児医療費等の助成に加え、新たに小・中学生の入院医療費の助成を行う。

● 深原地区の町有地を造成  
(事業費 6,739万円)  
近接の道路網充実に併せ、新たに町有地を造成・整備することで地域産業の活性化を図る。

● くまの中央保育園を整備  
(事業費 1億5,088万円)  
老朽化した園舎の改修・改善に係る経費を補助（中央保育所は4月から民営化）。



現在の園舎▶

● 第三小学校北校舎の解体など  
(事業費 6,672万円)  
第三小北校舎の耐震化は、補強に代えて建て替えを行うため、まずは校舎の解体を行う。



老朽化が進む第三小北校舎▶

## ■予算特別委員会での審査（抜粋）

### 総務厚生分科会

#### 総務費

Q 広電バス阿戸線補助の現状は？  
A 広島市と協議し、広電の運行経費に対する運行収益の差（赤字部分）を全額補っている。平成21年度は熊野町負担分が約1,500万円。これからも定期路線の維持に努めていく。

#### 民生費

Q くまの中央保育園の今後のスケジュールは？  
A 4月1日から光生会が民設民営として運営開始。4月以降に新園舎建設のための確認

申請を行い、6月から工事に着手。平成23年1月に完成予定。それから2カ月以内に現在の古い園舎は取り壊す予定である。

#### 衛生費

Q ゴミの収集回数を減らした理由は？  
A 住民アンケートの結果、近隣市町の現状などを踏まえ、収集回数を見直した。ごみ処理費用全体で昨年度比約3千万円の減額となった。

#### 収集回数の変更内容

- ◇埋立ごみ→毎月3回 目の従来と同じ曜日
- ◇資源物2（びん類・缶類）→毎月2回目と4回目の従来と同じ曜日
- ◇有害ごみ→年4回の指定した日

NEW!

### 分科会を設置

今回から予算特別委員会において3つの分科会を設けた。審査の場所を委員会室に移し、課長以下の職員も同席するなど、詳細な審査を行った。

### 産業建設分科会

#### 農林水産業費

Q 里山林整備の事業内容は？  
A 筆の里工房から上がって、ゆるぎ観音、城山、初神の新峠を経由し、海田運動公園に下る道を海田町と一緒に整備する予定。また川角自治会による三石山整備にも補助を行う。

#### 土木費

Q 町道深原公園線は今後どうなるか？  
A 現在、東部地域健康センター付近で直角に曲がっている箇所を真っ直ぐに約180m延伸し、町道新萩線と接続する。



町道深原公園線の直角カーブ

### 文教分科会

#### 教育費

Q 小学校低学年の書道教育の内容は？  
A 各学校に1・2年生用の机・椅子、それに筆、硯も町で用意をし、書道を通して姿勢を正し、気持ちを落ち着かせることを目的にする。

#### 教育費

Q 英語指導助手の人数減の理由は？  
A 今までは、総合的な学習の時間で国際理解教育は実施されていたが、学習指導要領の改訂が行われ、算数、理科等の授業が増え、総合的な学習の時間が大幅に削減されたため。